

【氏名】 浦上早苗（うらがみ・さなえ）福岡市出身	
【現職】 経済ジャーナリスト・編集者	
【学生へのメッセージ】 新聞や雑誌の発行部数の全盛期に新聞社に入社し、経済記者として行政や中小企業、観光分野などを取材しました。その後、中国留学、現地の大学での勤務を経て 2017 年以降ウェブメディアに活動拠点を移し、データや SNS を分析しながらツールの変化に対応した情報発信を実践しています。また、日本に進出する中国企業のマーケティングや広報を支援しています。 情報過多の時代には、優れたプロダクトをつくるだけでなく、興味のある人に適切に情報を届けることが重要です。インフルエンサーや YouTuber に代表されるように、個人やスタートアップができるマーケティング活動も広がっています。一方、情報が瞬時に拡散し、残り続ける社会にあって、情報発信のリスクもかつてなく高まっています。世の中に流れている情報がどのような意図でピックアップされ、広がっているのかを、実際のケースを基に学びつつ、各自のビジネスへの活用を目指しましょう。	
【専門分野】コミュニケーションマネジメント、中国経済	
【担当科目】コミュニケーションマネジメント	
【主な経歴】 早稲田大学政治経済学部政治学科卒業、九州大学経済学府産業管理専攻修了 1998 年～2010 年 西日本新聞社記者 2010 年～2016 年 中国政府奨学金を得て博士留学（経営学）、大連民族大学で教員 中国語・英語経済ニュース翻訳。経済ジャーナリスト。メディア運用など。	
【主な研究業績/社会的活動】 著書：「新型コロナ vs 中国 14 億人」（小学館新書） Yahoo ニュースエキスパート メディア連載（2022 年 1 月時、抜粋） 「浦上早苗のインサイド・チャイナ」（Business Insider Japan） 「浦上早苗の中国式ニューエコノミー」（ITmedia ビジネスオンライン） 「デジタル中国」（J-cast トренд）	
【資格・表彰】 通訳案内士、東洋経済オンライン新人賞（2020 年）	